



各 位

平成 23 年 2 月 16 日

会社名 八 洲 電 機 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 落 合 憲
(コード：3153 東証第 2 部)
問合せ先 取締役経営統括本部長 守 屋 昇
(TEL 03-3507-3349)

連結子会社の簡易株式交換による完全子会社化および 連結子会社の簡易吸収分割に関するお知らせ

当社は、昨年 12 月 29 日に「連結子会社の吸収合併および事業の一部譲渡に向けての検討開始について」を公表しましたが、本日開催の取締役会で方針等が決議されましたのでお知らせいたします。内容につきましては、当社を完全親会社、当社の連結子会社である株式会社ヤシマ・エコ・システム（以下、「YES」といいます。）を完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」といいます。）を実施し、YESの保守サービス事業（小工事を含む）を除く空調機器の販売・工事業を会社分割により承継することとなりました（以下、「本会社分割」といいます。）。詳細を下記のとおりお知らせいたします。

また、事業の一部譲渡の検討につきましては、YES側で引き続き検討中であり、内容が決定次第お知らせいたします。なお、当社にとって、本株式交換は当社連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換であり、また、本会社分割は完全子会社の事業を承継する簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

I. 本件取引の目的

当社の連結子会社であるYESは、首都圏における空調事業を集約し、販売からサービスまでを一体化させ、グループの競争力・成長力、および内部統制の強化を図り、機動的なグループ経営の実現に向けて事業運営を推進してまいりました。

空調ビジネス市場は事業環境の急速な変化、並びに熾烈な価格競争など、取り巻く環境の厳しさが増すなか、グループ空調事業全体を見直し、顧客ニーズに対応した環境・省エネビジネスを成長戦略のコアと位置づけ、再編をもって空調事業の発展的拡大を目指します。

また、当社の顧客基盤を通じ、環境・省エネにおけるソリューションビジネスの推進、製造業へのリニューアル提案への取組み、当社のネームバリュー・ネットワークの活用等、相乗効果による競争力の強化・収益機会の増大、業務の効率化・集約化による経営資源の一元化を図り、空調事業の発展的拡大を目指すために、YESを完全子会社とし、YESの保守サービス事業（小工事を含む）を除く空調機器の販売・工事業を会社分割により承継することといたしました。

II. 本株式交換について

1. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

平成 23 年 2 月 16 日	株式交換契約締結承認取締役会および契約締結（両社）
平成 23 年 3 月 22 日（予定）	株式交換契約承認株主総会（Y E S）
平成 23 年 3 月 25 日（予定）	株式交換の効力発生日

(注) 当社は、会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、簡易株式交換の手続により、本株式交換契約について当社の株主総会決議による承認を受けないで、本株式交換を行う予定です。

なお、今後、本株式交換手続を進める中で本株式交換の実行に重大な支障となる事態が発生した場合等には、両社間で協議し合意のうえ、日程、手続、または条件等を変更する場合があります。

(2) 本株式交換の方式

当社を完全親会社、Y E S を完全子会社とする株式交換となります。本株式交換は、当社については会社法第 796 条第 3 項の規定に基づく簡易株式交換の手続により当社の株主総会決議による承認を受けないで、また、Y E S については平成 23 年 3 月 22 日開催予定の臨時株主総会の決議による承認を受けたうえで、平成 23 年 3 月 25 日を効力発生日として行う予定です。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

	八洲電機株式会社 (株式交換完全親会社)	株式会社ヤシマ・エコ・システム (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る 割当ての内容	1	12.5
本株式交換により 交付する株式等	普通株式：487,500 株（予定）	

(注 1) 株式の割当比率

Y E S の普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 12.5 株を割り当て交付します。ただし、当社が保有する Y E S の普通株式 161,000 株については、本株式交換による株式の割当ては行いません。なお、当社、Y E S とともに上記数値は平成 23 年 1 月 1 日現在の発行済株式数および自己株式数を元に計算しております。

(注 2) 株式交換により交付する新株式数等

本株式交換に際し、Y E S の株主に交付する当社の普通株式について、当社の新規発行株式を交付する予定です。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

Y E S は新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

(5) その他

本株式交換契約の解除等

本株式交換契約の締結日から効力発生日までの間において、天災地変その他事由により、当社または Y E S の財産または経営状態に重大な変動が生じた場合には、当社および Y E S が協議

のうえ、本株式交換の内容を変更し、または本株式交換契約を解除して本株式交換を中止することができることとされています。

そのほか、本株式交換の実行に重大な支障となる事態が発生した場合、または本株式交換契約の目的の達成が困難となる事態が発生した場合には、本株式交換契約の効力が当然に失効することがあります。

2. 本株式交換に係る割当ての内容の算定の考え方

(1) 算定の基礎および経緯

本株式交換に用いられる株式交換比率算定の公正性を期するため、当社およびYESは、当社およびYESより独立した第三者機関である株式会社パートナーズ・コンサルティング（以下、「パートナーズ」といいます。）を株式交換比率算定の第三者機関として選定しました。パートナーズは、当社については、上場会社であることを勘案し、市場株価法による分析を行い、YESについては類似会社比準法、DCF法（ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法）並びに時価純資産法による算定を行いました。

当社およびYESは、上記の株式価値の算定結果を参考に、当事者間で慎重に協議・交渉を積み重ねた結果、本株式交換における株式交換比率について前記のとおり合意いたしました。

(2) 算定機関との関係

パートナーズは、当社およびYESの関連当事者には該当しません。

(3) 割当ての算定となる前提

本株式交換比率算定にあたる前提として、当社およびYES両社において、大幅な増減益、資産、負債の金額が直近の財務諸表と大きく異なることは見込んでおりません。

3. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社 (平成 22 年 3 月 31 日)	株式交換完全子会社 (平成 22 年 3 月 31 日)
(1) 商 号	八洲電機株式会社	株式会社ヤシマ・エコ・システム
(2) 所 在 地	東京都港区新橋三丁目 1 番 1 号	東京都足立区千住龍田町 4 番 17 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 落合 憲	代表取締役社長 平山 和久
(4) 事 業 内 容	電気機器・電子情報機器・電子デバイス・産業用設備等の販売およびシステム工事	空調機器および冷凍機、温湿度調整機器の販売修理設計施工
(5) 資 本 金	1,176 百万円	100 百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 22 年 4 月 30 日	昭和 51 年 9 月 1 日
(7) 発 行 済 株 式 数	18,720,000 株	200,000 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 従 業 員 数	921 名 (連結)	215 名 (単体)
(10) 主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社伊予銀行 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行 株式会社三井住友銀行	株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社みずほ銀行

(11) 大株主および 持株比率 (平成22年9月30日現在)	落合 憲	12.66%	八洲電機株式会社	80.50%		
	八洲電機従業員持株会	10.34%	日立アプライアンス株式会社			
	嶽山 富美江	2.37%		19.50%		
	株式会社日立製作所	2.14%				
	落合 永二	2.11%				
	株式会社三菱東京UFJ銀行	1.87%				
	株式会社みずほ銀行	1.87%				
(12) 当事会社の関係						
資本関係	平成23年2月16日現在、当社は、YESの発行済株式総数(200,000株)の80.5%に相当する161,000株を保有しています。					
人的関係	当社の取締役がYESの代表取締役、監査役を兼務しております。					
取引関係	当社は、YESとの間で、YESに対する製品、据付作業等の販売取引、およびYESからの製品、材料等の仕入取引を行っております。					
(13) 最近3年間の経営成績および財政状態						
決算期	八洲電機株式会社(連結)			株式会社ヤシマ・エコ・システム(単体)		
	20年3月期	21年3月期	22年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期
純資産 (百万円)	10,741	11,347	12,009	782	919	843
総資産 (百万円)	65,174	54,503	53,849	6,441	5,460	5,512
1株当たり 純資産(円)	554.72	597.78	611.33	3,910.21	4,598.11	4,218.64
売上高 (百万円)	130,866	129,370	107,384	14,166	12,237	10,198
営業利益 (百万円)	2,243	2,101	1,078	357	319	11
経常利益 (百万円)	2,325	2,221	1,176	363	346	46
当期純利益 (百万円)	1,251	1,203	632	206	202	24
1株当たり 当期純利益 (円)	69.41	66.74	34.09	1,030.81	1,010.54	124.73
1株当たり 配当金(円)	12.50	13.00	13.00	310	510	290

4. 本株式交換後の状況

	株式交換完全親会社
(1) 名称	八洲電機株式会社
(2) 所在地	東京都港区新橋三丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 落合 憲
(4) 事業内容	電気機器・電子情報機器・電子デバイス・産業用設備等の販売およびシステム工事
(5) 資本金	1,176百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 純資産	現時点では確定していません
(8) 総資産	現時点では確定していません

5. 今後の見通し

Y E Sは当社の連結子会社であるため、本株式交換による当社の連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。

Ⅲ. 本会社分割について

1. 会社分割の概要

(1) 会社分割の日程

平成 23 年 2 月 16 日	吸収分割契約承認取締役会（両社）
平成 23 年 2 月 25 日（予定）	吸収分割契約締結（両社）
平成 23 年 3 月 22 日（予定）	吸収分割契約承認株主総会（Y E S）
平成 23 年 4 月 1 日（予定）	吸収分割の効力発生日

※ なお、本会社分割は、承継会社である当社においては、会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易吸収分割であるため、株主総会による承認を経ずに行います。

(2) 会社分割の方式

当社を承継会社とし、Y E Sを分割会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

本会社分割は完全親子会社間で行われるため、本会社分割に際して、株式の割当てその他対価の交付は行いません。

(4) 承継により増加する資本金

本会社分割による当社の資本金の増加はありません。

(5) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

Y E Sは新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社である当社は、吸収分割契約に別段の定めがあるものを除き、分割期日においてY E Sの保守サービス事業（小工事を含む）を除く空調機器の販売・工事業に関する資産・負債・雇用契約その他権利義務および契約上の地位を承継します。

(7) 債務履行の見込み

当社およびY E Sは、本会社分割の効力発生日以降における債務の履行の見込みについて問題は無いと判断しております。

2. 分割当事会社の概要（平成 22 年 3 月 31 日現在）

吸収分割承継会社である当社については、「Ⅱ. 3. 本株式交換の当事会社の概要」に記載している「株式交換完全親会社」、吸収分割会社であるY E Sについては「Ⅱ. 3. 本株式交換の当事会社の概要」に記載している「株式交換完全子会社」のとおりであります。

3. 承継する事業部門の概要

(1) 承継する部門の事業内容

YESの保守サービス事業（小工事を含む）を除く空調機器の販売・工事業業

(2) 承継する部門の経営成績（平成22年3月期）

	分割対象事業部門 (a)	分割会社実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	5,329 百万円	10,198 百万円	52.3%
営業利益	6 百万円	11 百万円	58.0%

(3) 承継する資産、負債の項目および金額（平成22年12月31日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	2,990 百万円	流動負債	2,797 百万円
固定資産	283 百万円	固定負債	90 百万円
合 計	3,273 百万円	合 計	2,887 百万円

※ 効力発生日に承継する資産、負債については平成22年12月31日現在のYESの貸借対照表を基礎とし、効力発生日までの増減を加除して確定いたします。

4. 会社分割後の当社の状況

商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金および決算期について、いずれも本会社分割による変更はありません。

5. 今後の見通し

本会社分割は、完全親子会社間での簡易吸収分割であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

（参考）当期連結業績予想（平成23年1月31日公表）および前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想 (平成23年3月期)	109,000 百万円	1,180 百万円	1,240 百万円	635 百万円
前期実績 (平成22年3月期)	107,384 百万円	1,078 百万円	1,176 百万円	632 百万円